

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
国語	現代文B	3	2	必修

<b>到達目標</b>	<p>近代以降の様々な文章を読むことにより、ものの見方、感じ方、考え方を深め、及び書く力を高める。具体的には以下のとおりである。</p> <p>①論理的な文章を読ませ、論理の展開や要旨を的確に捉えるとともに、評論用語を修得する。</p> <p>②文学的な文章を自己の問題に引きつけながら読み、主題に関する意見を文章にまとめる。</p> <p>③俳句等短詩型文学を学習し創作する。</p> <p>④語句・漢字の小テストを計画的・定期的に行い、語彙を豊かにする。</p>
-------------	---

### 年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など ※「 」内はテーマ	受講に対してのアドバイスなど	備考
1 学期 中間	(1) 評論①「認識論」  (2) 小説①「諷刺」	(1) 筆者のものの見方を理解し、自分の意見をまとめる。 (2) 作品が批判する社会の風潮を読み取り、発表する。	
1 学期 期末	(3) 小説②「恋愛」 (作品「舞姫」)  (4) 俳句「鑑賞と創作」	(3) 擬古文の作品を読み、登場人物が抱えた問題を読み取ると共に、人物表現の効果を考える。 (4) 俳句を鑑賞し、創作する。	
2 学期 中間	(5) 評論②「認識・思想」  (6) 評論③「社会・家族」	(5) 哲学的な評論文2編の読解を通して、論理の展開を捉える。 (6) 現代社会の問題についての筆者の考えをまとめる。	
2 学期 期末	(7) 評論④「科学」  (8) 評論⑤「文芸評論Ⅰ」	(7) 現代社会の問題についての筆者の考えをまとめる。 (8) 文芸(韻文)を題材にした評論文を読み、まとめる。	
学 年 末	(9) 評論⑥「文芸評論Ⅱ」	(9) 文芸(韻文)を題材にした評論文を読み、筆者の趣旨に則して創作し、発表する。	

評価方法と 評価のポイント	定期考査(授業での読解、課題プリント、語句プリントを範囲として出題)の結果と日々の家庭学習課題、授業中提出の課題・創作作品等を資料として評価する。その際、記述問題をしっかり解いて提出すること。
------------------	--

### 教科からのアドバイス

自学自習として下記のことに取り組みましょう。

- ・分からない語句の意味を調べ、その都度覚えていくこと。
- ・各教材文のテーマについて、自分の意見を深めて、意見文を書くこと。
- ・文学的文章を読んだ時には、作者の作品や文学思潮等をまとめ、基礎知識を増やす機会とすること。